



平成 18 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 8 月 4 日

上場会社名 大同メタル工業株式会社 (コード番号:7245 東証第 1 部、名証第 1 部)
 (URL <http://www.daidometal.co.jp/>)
 代表者 役職・氏名 代表取締役社長 判治 誠吾
 問合せ先責任者 役職・氏名 執行役員総務センターチーフ 玉谷 昌明 TEL:(052)205-1401

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 法人税等は、法定実効税率をベースとした簡便な方法によっております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 6 月 30）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満端数切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	13,153	8.2	1,441	49.3	1,595	84.4	634	45.1
17年3月期第1四半期	12,158	12.7	965		865		437	
(参考)17年3月期	50,814		3,218		3,251		1,530	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第1四半期	17.73	15.80
17年3月期第1四半期	13.25	10.49
(参考)17年3月期	39.85	32.46

(注)1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。
 2. 四半期の概況は前連結事業年度より作成しておりますので、平成 17 年 3 月期第 1 四半期の売上高以外の増減率については、記載しておりません。

〔経営成績（連結）の進捗状況に対する定性的情報等〕

当第 1 四半期のがわが国経済は、企業収益の改善による民間設備投資の増加に加え雇用・所得環境の改善による個人消費の持ち直しなどで、景気の踊り場からの脱却に向け緩やかに回復しつつあります。

また、世界経済は原油高に加え、中国通貨の切り上げ、ロンドンでの連続テロ事件発生等不安定要因はありましたが、大きな影響は現状現れておりません。

このような状況のなか、軸受業界におきましては、主要需要先である自動車業界において輸出が予想以上に好調であり、生産台数も 6 ヶ月連続で昨年度実績を上回るとともに、海外生産も着実に増加していることから、外部環境は順調な滑り出しとなりました。

大同メタルグループにおきましては、売上高の 80%以上を占める自動車業界からの堅調な需要に加え、船舶向けを始めとするその他業界向けも好調な販売を持続しており、当社および国内、海外子会社ともに順調に売上げを伸ばすことができました。以上の結果、当四半期の売上高は 1 3 1 億 5 3 百万円と前年同期比 9 億 9 5 百万円 (8.2%増) の増収となりました。

利益面では、鋼材価格が前年同期より高位で推移しましたが、増収効果に加え生産性の向上、収益改善活動等に取り組んだ成果により、経常利益は 1 5 億 9 5 百万円と前年同期比 7 億 3 0 百万円 (84.4%増) となり、おかげさまで前年同期比増収大幅増益を達成することができました。

四半期純利益は、当決算期から減損会計を適用したことに伴い減損損失 4 億 5 百万円を計上したことで、6 億 3 4 百万円 (45.1%増) と前年同期比 1 億 9 7 百万円の増加となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	74,932	25,416	33.9	675.31
17年3月期第1四半期	62,358	21,793	34.9	654.84
(参考) 17年3月期	66,414	23,607	35.5	663.52

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	190	1,155	6,614	11,627
17年3月期第1四半期	516	1,096	361	4,430
(参考) 17年3月期	3,050	3,531	1,720	5,930

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期の総資産は、増収効果に加え国内設備投資及び海外子会社向け投融資を目的とした長期借入金、並びに新株予約権行使代り金により現金・預金が増加したこと等で749億32百万円（前年同期末比125億74百万円増）となりました。現金・預金残高は、当連結中間期末までに適正な水準となる見込みです。

負債は、生産高増加に伴う支払手形及び買掛金の増加、並びに長期借入金増加により436億24百万円（前年同期末比86億30百万円増）となりました。

株主資本は、転換社債の株式転換、自己株式の処分差益等により254億16百万円となりました。

〔業績予想に関する定性的情報等〕

平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）につきましては、17年5月17日付発表の17年3月期決算短信の内容と同一であり、記載を省略いたします。

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 53円84銭

添付資料

- （要約）四半期連結貸借対照表
- （要約）四半期連結損益計算書
- （要約）四半期連結キャッシュ・フロー計算書
- セグメント情報

以 上

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、単位未満切り捨て %)

科 目	当 四 半 期 (平成18年3期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成17年3期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成17年3月 期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	11,723	4,342	7,380	170.0	5,723
受取手形及び売掛金	16,701	15,166	1,534	10.1	15,569
たな卸資産	9,676	8,178	1,498	18.3	8,698
その他の	2,102	1,733	369	21.3	2,060
貸倒引当金	53	72	19	26.4	66
流動資産合計	40,150	29,348	10,802	36.8	31,986
固定資産					
有形固定資産	29,092	27,363	1,728	6.3	28,815
建物及び構築物	6,988	7,117	128	1.8	7,058
機械装置及び運搬具	10,657	9,892	765	7.7	10,787
土地	7,645	7,991	345	4.3	8,029
その他	3,799	2,362	1,436	60.8	2,938
無形固定資産	298	459	160	35.1	341
投資その他の資産	5,387	5,113	273	5.4	5,265
投資有価証券	3,115	2,932	183	6.2	2,850
その他の	2,496	2,384	111	4.7	2,647
貸倒引当金	224	203	21	10.3	233
固定資産合計	34,778	32,936	1,841	5.6	34,422
繰延資産	3	73	69	95.9	5
資 産 合 計	74,932	62,358	12,574	20.2	66,414
(負債の部)					
流動負債	20,300	15,435	4,865	31.5	18,541
支払手形及び買掛金	7,698	6,073	1,624	26.8	6,637
短期借入金	2,221	1,530	691	45.2	1,996
1年以内返済予定長期借入金	3,094	2,055	1,038	50.6	3,090
賞与引当金	2,071	1,919	152	7.9	1,313
その他の	5,214	3,856	1,358	35.2	5,503
固定負債	23,324	19,559	3,764	19.2	18,368
社 債	400	400			400
転換社債	1,998	4,011	2,013	50.2	2,120
長期借入金	14,336	7,752	6,583	84.9	8,973
退職給付引当金	3,794	4,192	398	9.5	3,790
その他の	2,795	3,202	407	12.7	3,084
負 債 合 計	43,624	34,994	8,630	24.7	36,910
(少数株主持分)					
少数株主持分	5,890	5,569	321	5.8	5,897
(資本の部)					
資 本 金	4,964	3,958	1,006	25.4	4,903
資本剰余金	5,640	4,336	1,303	30.1	5,282
利益剰余金	14,662	13,656	1,006	7.4	14,576
その他有価証券評価差額金	340	365	25	6.8	334
為替換算調整勘定	174	487	313	64.3	290
自己株式	17	35	17	51.4	1,198
資 本 合 計	25,416	21,793	3,622	16.6	23,607
負債、少数株主持分及び資本合計	74,932	62,358	12,574	20.2	66,414

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円、単位未満切り捨て %)

科 目	当四半期 (平成 18 年 3 期 第 1 四半期)	前年同四半期 (平成 17 年 3 期 第 1 四半期)	増 減		(参考) 平成 17 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売 上 高	13,153	12,158	995	8.2	50,814
売 上 原 価	9,144	8,845	298	3.4	36,941
売 上 総 利 益	4,009	3,312	696	21.0	13,873
販売費及び一般管理費	2,568	2,347	220	9.4	10,654
営 業 利 益	1,441	965	475	49.3	3,218
営 業 外 収 益	381	133	248	186.5	760
営 業 外 費 用	226	232	6	2.6	728
経 常 利 益	1,595	865	730	84.4	3,251
特 別 利 益	12	0	11		54
特 別 損 失	468	23	444	1,934.8	116
減 損 損 失	405		405		
そ の 他	62	23	39	169.6	116
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,139	841	297	35.4	3,188
法人税、住民税及び事業税	466	339	127	37.5	1,457
法 人 税 等 調 整 額	24	32	7	25.0	115
少 数 株 主 利 益	13	32	19	59.4	315
四半期(当期)純利益	634	437	197	45.1	1,530

3.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円、単位未満切り捨て)

	当四半期 (平成18年3期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3期 第1四半期)	(参考) 平成17年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,139	841	3,188
減価償却費	713	697	2,890
連結調整勘定償却	80	80	321
貸倒引当金の増減()額	26	6	15
受取利息及び受取配当金	256	18	205
支払利息	79	63	225
減損損失	405		
売上債権の増加額	1,070	1,308	1,670
たな卸資産の増加額	942	195	671
仕入債務の増減()額	1,004	192	333
有形固定資産売却益		0	
有形固定資産売却損		0	3
有形固定資産除却損	8	4	99
その他の	303	1,317	255
小 計	1,276	1,124	4,143
利息及び配当金の受取額	84	20	98
利息の支払額	97	62	223
法人税等の支払額	1,073	566	967
営業活動によるキャッシュ・フロー	190	516	3,050
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	1,145	1,102	3,300
その他の	10	5	230
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,155	1,096	3,531
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額	200	324	742
長期借入れによる収入	5,700	650	4,676
長期借入金の返済による支出	348	403	2,144
自己株式取得による支出	6	7	1,171
自己株式処分による収入(新株予約権行使による)	1,475		
配当金の支払額	334	157	340
その他の	70	45	43
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,614	361	1,720
現金及び現金同等物に係る換算差額	47	7	46
V 現金及び現金同等物の増減()額	5,696	211	1,286
現金及び現金同等物の期首残高	5,930	4,572	4,572
新規連結子会社の現金及び 現金同等物の期首残高		68	71
現金及び現金同等物の期末残高	11,627	4,430	5,930

4. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

事業の種類は「軸受メタル」と「軸受メタル以外」に区分しておりますが、「軸受メタル」の占める割合が売上高、営業利益、及び総資産の金額に対して90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔事業の種類別セグメント情報〕

当四半期

(単位：百万円、単位未満切り捨て)

	日本	アジア	北米	欧州	計	消去又は は全社	連 結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	10,369	1,303	740	740	13,153		13,153
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,688	211		6	1,906	1,906	
計	12,058	1,514	740	746	15,060	1,906	13,153
営業費用	10,615	1,416	700	792	13,524	1,812	11,712
営業利益または営業損失()	1,442	98	39	45	1,535	94	1,441

前年同四半期

(単位：百万円、単位未満切り捨て)

	日本	アジア	北米	欧州	計	消去又は は全社	連 結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	9,969	1,137	575	475	12,158		12,158
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,187	175		0	1,363	1,363	
計	11,157	1,312	575	476	13,522	1,363	12,158
営業費用	10,323	1,161	589	567	12,642	1,448	11,193
営業利益または営業損失()	833	151	13	91	879	85	965

(注)1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によって決定しております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アジア...韓国、中国、台湾、タイ、インドネシア

北 米...アメリカ

欧 州...イギリス、ドイツ、セルビア・モンテネグロ